

KAIT

2025
卒業式号

No.211

Kanagawa Institute of Technology [カイト]
神奈川工科大学広報誌

CONTENTS

- 1 2025年度 神奈川工科大学 学位記授与式・卒業式挙
行 学長メッセージ
- 2 2025年度 各種表彰
- 5 学科長メッセージ・専攻主任メッセージ
- 23 大学からのお知らせ／第47回後援会総会報告
- 25 News&Topics／2026年度学年暦
- 27 第8回工大サミット／管理栄養学科講演会／
サイエンスカフェ 開催報告



学位記授与式・卒業式挙行



学びを携え、新しい時代へ

学長
井上 哲理

学位記を授与された大学院修了生、学部卒業生の皆さん、ご修了・ご卒業、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

本日皆さんが受け取った学位記は、入学の日から今日まで、学び続け、研究し続け、時に悩みながらも努力を積み重ねてきた証です。課題に向き合い、先生や仲間と議論し、失敗から学び、成果へと結び付けてきた経験は、これからの人生で必ず皆さんを支えてくれます。どうかこの成果を誇りにしてください。

同時に、皆さんを励まし、見守り、支えてこられたご父母・ご家族をはじめ、関係するすべての方々への感謝の気持ちを胸に、新たなスタートを切ってください。今日という節目を、感謝を伝える機会としても大切にいただければと思います。

入学以来、講義や実験・実習、卒業研究・修士研究はもちろん、友人との出会い、課外活動、アルバイト、そして思いがけない社会の変化など、さまざまな出来事があったことでしょう。大学で過ごした数年は人生全体から見れば僅かな期間ですが、振り返ったときに「多くを経験し、確かに成長した」と実感できる、密度の高い時間だったはず。その大切な時期を神奈川工科大学で過ごして下さったことを、私たち教職員は何より嬉しく思います。

これから社会は、AIに代表される技術の進歩によって、産業構造だけでなく価値観や働き方まで大きく変わっていくでしょう。変化の速度が速いからこそ、私から皆さんに「正解」を示すことは容易ではありません。しかし、どの時代にも通用する姿勢があります。それは、学び続けること、そして人を大切にすることです。技術は目的ではなく、人や社会をより良くするための手段です。専門性を磨き続け、多様な人と協働し、倫理観と責任感をもって未知の課題に向き合ってください。困難に直面したときは、大学での学びと支えてくれた人々を思い出し、初心に立ち返ってください。

結びに、皆さんの前途が希望に満ち、健康と幸せに恵まれますことを祈念するとともに、社会でのさらなるご活躍を心よりお祝い申し上げます。

2025年度 各種表彰

本学では、学業や課外活動等において優秀な成績を修めた学生や団体を表彰する制度を設けています。2025年度では以下の学生および団体が表彰されました。

『成績優秀表彰』表彰者

工学部

機械工学科	志村 優
電気電子情報工学科	島田 正太郎
応用化学科	田中 翼

情報学部

情報工学科	齋藤 士空
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	神山 龍哉
情報メディア学科	松本 菜月

創造工学部

自動車システム開発工学科	石塚 慶
ロボット・メカトロニクス学科	磯野 玄光
ホームエレクトロニクス開発学科	渡邊 田実

応用バイオ科学部

応用バイオ科学科	齋藤 圭悟
----------	-------

健康医療科学部

看護学科	藤澤 花菜
管理栄養学科	楡木 里奈
臨床工学科	家城 祐二

『松川サク工業賞』表彰者

工学部

機械工学科	山川 佳祐
電気電子情報工学科	島田 正太郎

[課外活動部門]

課外活動賞

(個人表彰・最優秀課外活動賞)

「硬式野球部」

大橋 建仁(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

(団体表彰)

「体育部連合会サッカー部」

代表者 鎌田 竣斗(電気電子情報工学科)／井口 泰樹

吉谷 颯(機械工学科)／近藤 圭翼／小林 優介

吉田 太陽／菅原 颯太郎／春原 哲汰／五十嵐 晴生

大山 和真(電気電子情報工学科)

大嶋 星矢(応用化学生物学科)／宮田 壮太／中嶋 賢人

松本 和大／佐藤 和也／平田 竜誠／古淵 雅喜

功刀 崇斗／橋本 晃進／杉本 侑哉／石塚 快

有村 翔綾／立川 嵩空／岡田 權人(情報工学科)

宮原 陸人／小林 暢(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

清水 怜央／福島 迅人(情報メディア学科)

前原 海聖(情報システム学科)／工藤 瑠太

具志堅 宥耶(ホームエレクトロニクス開発学科)

宮代 匠(応用バイオ科学科)／奥山 心結(看護学科)

植楯 彪仁／林 晃希／野口 海琳(管理栄養学科)

(個人表彰)

「硬式野球部」

田中 柊輝(ホームエレクトロニクス開発学科)

吉田 寛人(ホームエレクトロニクス開発学科)

「KAIT eSports」

代表者 清水 虹輝(情報工学科)／菊地 瑛太

境 悠喜(機械工学科)／樋口 諒(電気電子情報工学科)

福家 悠馬／中嶋 咲太(応用化学科)

八木 昭憲(応用化学生物学科)

石井 音葉／釜田 瑞生(情報工学科)

駒井 政斗(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

角谷 謙太／平泉 太聖／石倉 希良(情報メディア学科)

足立 遥大／中島 柚太(情報システム学科)

「バドミントン部」

代表者 南雲 直人(情報メディア学科)／齊藤 大和

中里 優貴(情報工学科)／菅原 楓斗(情報メディア学科)

[ハイアクティビティ部門]

ハイアクティビティ賞

(個人表彰・最優秀ハイアクティビティ賞)

木ノ下 秀聡(博士前期電気電子工学専攻)

(団体表彰・最優秀ハイアクティビティ賞)

「KAITメタパース2025」

代表者 山本 和矢(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

木村 奎斗(博士前期電気電子工学専攻)

三浦 凱都／齋 颯平／山川 耀世／田口 晴己

寺島 新太(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

[ハイアクティビティ部門]

(団体表彰)

「LifeHackers(水力発電チーム)」

代表者 佐藤 快征(電気電子情報工学科)／高橋 風汰(機械工学科)

高崎 那月(電気電子情報工学科)

渡邊 田実(ホームエレクトロニクス開発学科)

「H科企業連携 IoT教材開発チーム」

代表者 吉川 優音／鈴木 陽斗／一条 勇人

志村 玲弥(ホームエレクトロニクス開発学科)

「LifeHackers IoTミニチュアハウス開発チーム」

代表者 栗原 蒼太(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

高橋 風汰(機械工学科)／渡邊 田実／松永 大輝

川村 輝喜(ホームエレクトロニクス開発学科)

「レゴブロック研究会」

代表者 池田 龍生(ホームエレクトロニクス開発学科)

長谷川 拓登(機械工学科)／福原 碧／城内 龍桜／石塚 叶都

河中 遼／安田 裕(電気電子情報工学科)／松永 大輝

関口 幸之助／鈴木 亮吾／田島 凜也／白石 巧

鈴木 陽斗(ホームエレクトロニクス開発学科)

「中標津大学交流事業メンバー」

代表者 関口 幸之助(ホームエレクトロニクス開発学科)

長谷川 拓登(機械工学科)／河中 遼(電気電子情報工学科)

池田 龍生／松永 大輝／白石 巧(ホームエレクトロニクス開発学科)

「海外協定校短期研修生パディ」

代表者 磯野 玄光(ロボット・メカトロニクス学科)／瀬尾 幸斗

望月 遥貴／設楽 楓／松尾 空(博士前期情報工学専攻)

小林 眞丈／北里 元(博士前期ロボット・メカトロニクスシステム専攻)

齋藤 土空／栗原 磨娑斗／宮岡 希良里／佐藤 和也

大泉 響生／岡崎 一輝／安藤 さくら／田子 あいり

猿山 和哲／阿部 陽樹／エンク ドゥルゲン(情報工学科)

関根 慧／新井 翔太／播磨 蓮／愛川 雄大／五十嵐 俊亮

ルーバ シャンカラン(ロボット・メカトロニクス学科)

「学生自主防犯ボランティア団体 KAIT BLUE」

代表者 大工原 望乃子(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

山本 義耶／佐藤 史明(情報工学科)／大和田 紘睦

西 優太郎／矢後 公悠／小澤 春斗(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

國吉 愛香(情報メディア学科)

「KAIT RED」

代表者 栗原 北斗／横畠 舞桜(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

「チームネットワークラボ2025」

代表者 三浦 凱都(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

木村 奎斗(博士前期電気電子工学専攻)／山本 和矢／佐藤 瑞輝

菊池 政志／金原 右恭／齋藤 旭／五十嵐 星那／北原 恭

河野 真之介／梅田 崇晴／田口 晴己／森 昌也／二見 琉太

西出 圭汰／小林 明聖／佐々木 淳哉／藤澤 真登

國吉 美桜／寺島 新太／志賀野 佑真／富岡 茉和

田村 祐樹／栗原 蒼太／岡 楽人／小澤 春斗／小川 洋汰

吉川 柊／松田 稜平／茅ノ間 翔太／藤田 颯／平田 建清

金忠 天治／片岡 悠／武井 琥太郎

廣瀬 拓海(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

「ShowNet2025 KAIT Team」

代表者 梅田 崇晴／三浦 凱都／金原 右恭／佐藤 瑞輝

山本 和矢／齋藤 旭／菊池 政志

佐々木 淳哉(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

「さくらフェスタ2026」

代表者 二見 琉太(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

木村 奎斗(博士前期電気電子工学専攻)／山本 和矢／三浦 凱都

菊池 政志／佐藤 瑞輝／金原 右恭／齋 颯平／小林 明聖

飯村 洸信／田口 晴己／森 昌也／西出 圭汰／梅田 崇晴

寛 快翔／山川 耀世／平澤 悟／富岡 茉和／寺島 新太

岡 楽人／小澤 春斗／栗原 蒼太(情報ネットワーク・コミュニケーション学科)

「電気電子情報工学科AIカーチーム」

代表者 木ノ下 秀聡(博士前期電気電子工学専攻)

島村 優希(博士後期電気電子工学専攻)／遠藤 海／遠藤 昂

岡崎 元哉(博士前期電気電子工学専攻)／堀 温翔／関 紗花

谷口 諒(電気電子情報工学科)

「電気電子情報工学科 スーパーママチャリGPチーム」

代表者 島村 優希(博士後期電気電子工学専攻)／木ノ下 秀聡

広沢 駿翔／遠藤 海／遠藤 空(博士前期電気電子工学専攻)

石原 大志／唐澤 慧／堀 温翔／関 紗花／龍野 永

佐藤 寛将／今泉 克斗／谷口 諒(電気電子情報工学科)

「KAIT光の研究チーム」

代表者 今泉 克斗(電気電子情報工学科)

島村 優希(博士後期電気電子工学専攻)／木ノ下 秀聡

岡崎 元哉／遠藤 昂／遠藤 海／遠藤 空(博士前期電気電子工学専攻)

堀 温翔／関 紗花／谷口 諒(電気電子情報工学科)

【卒業生へのメッセージ】

贈る言葉

ご卒業、おめでとうございます。

皆さんを本学にお迎えしてから、気がつけば、もう4年の歳月が流れました。さて、この4年間に何があったでしょうか？あるいは、何がなかったでしょうか？

新型コロナウイルスの影響、生成AIの登場、世界情勢の混乱、痛ましい災害もありました。4年という時間は、この世界が変わるのに十分な時間でしたが、同時に、皆さん一人一人が変わるのにも、十分な時間だったはずです。

この4年間、皆さんはここで機械工学を学び、修めました。他の分野についてはシロウトかもしれませんが、この分野に関しては、これから社会では「ちょっとした魔法使い」のように見られることがあるかもしれません。

覚えておいてください。一緒に働く仲間や競合相手の専門性には、いつもリスペクトを。自分自身の専門には、自信と責任と、そしてアップデートを。

もうひとつ、大切なのが「余白」です。できれば週に一日、「自分の自由にできる日」を確保してみてください。それは、自分自身や、大切な人のための時間になるはずです。

これからのご活躍を、心よりお祈りしております。



機械工学科
学科長 教授
渡部 武夫



渡部 武夫 研究室
(構造デザイン研究室)



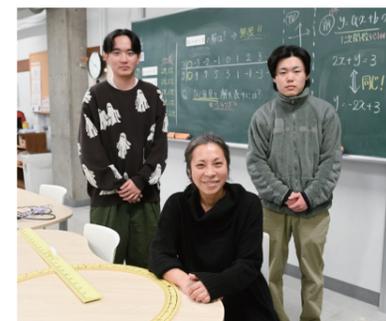
門田 和雄 研究室
(STEAM教育研究室)



栗田 泰生 研究室
(基礎物理学・宇宙物理学研究室)



佐藤 史緒 研究室
(教育心理学研究室)



田邊 基子研究室
(教育方法学研究室)



有川 敬輔 研究室
(ロボット機構学研究室)



今井 健一郎 研究室
(精密加工研究室)



川島 豪 研究室
(振動システム実験研究室)



小池 利康 研究室
(熱機関工学研究室)



佐藤 智明 研究室
(教育機械工学研究室)



中根 一朗 研究室
(流体物理学研究室)



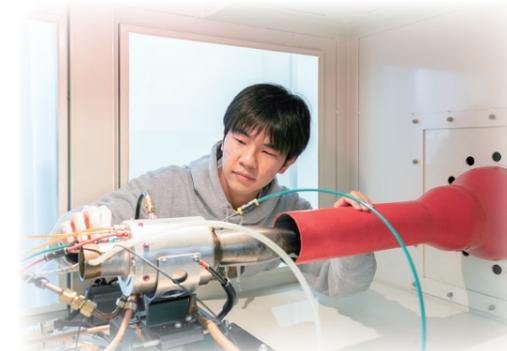
萩野 直人 研究室
(熱流体工学研究室)



林 直樹 研究室
(燃焼工学研究室)



水野 敏広 研究室
(生産工学研究室)



工学部 電気電子情報工学科

【卒業生へのメッセージ】

卒業生の皆さん、大学院修了生の皆さん、
そしてご家族の皆様、卒業・修了おめでとうございます

卒業生の一人ひとりが新たな道に胸を弾ませていることだろうと思います。特に、社会人になると、努力した分だけ給料が増えていきますので、とてもやりがいが増えると思います。しかし、お金をもらうということは、プロになるということです。これには大きな責任が伴います。今後幾度も困難に直面することになると思いますが、転んでも何かを掴んで立ち上がって成長していきましょう。

ここで、困難な課題を解決するためのコツをひとつ紹介します。それは、日頃から「あいさつ」をすることです。当然ですが仕事においても、「人と人とのつながり」がとても大切になります。いかに強い「つながり」をつくれるかは、日々の「あいさつ」が非常に重要なポイントとなります。新入社員のときに途方に暮れた問題も、数年後には10分で解決できるようになると言っても過言ではありません。あたり前と思う人も多いと思いますが、実際はそうでもありません。信頼関係はすぐにできるものではないので、できるだけ早く始めることを勧めます。

これからの皆さんの活躍を心より祈っています。それでは、社会人人生への良い旅を。



電気電子情報工学科
学科長 教授

瑞慶覧 章朝



板子 一隆 研究室
(パワーエレクトロニクス研究室)



工藤 嗣友 研究室
(電子デバイス研究室)



瑞慶覧 章朝 研究室
(電気応用研究室)



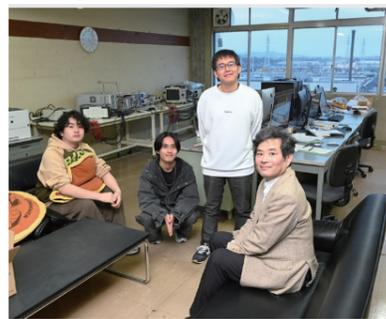
高取 祐介 研究室
(モビリティICT研究室)



高橋 宏 研究室
(視環境研究室)



中津原 克己 研究室
(光機能デバイス研究室)



檀原 浩一 研究室
(非線形波動工学研究室)



宮田 統馬 研究室
(デジタル信号処理研究室)

工学部 応用化学科

【卒業生へのメッセージ】

ご卒業おめでとうございます

大学の「卒業」は、ゴールではなく新たなスタートです。昨今、社会の閉塞感やグローバル化などの様々な現実が突きつけられ、予測困難な時代を迎えています。入学前に遭遇したコロナ禍も予測困難な一例です。刻々と変わりうる状況に対し、何が正解かを皆が模索したはずですが。

このような時代と社会の真ん中で、皆さんは今後過ごしていくことになります。今常識とされている物事が、時代とともに常識でなくなる場合もあるでしょう。世の中の「変化」に対応していく必要があります。

皆さんは、本学科で多くのデザイン教育・課題解決型授業を学び、「自分の頭で考え、行動する」という知的な基礎体力と対応力を身につけたはずですが。卒業後、多くの困難に直面すると思いますが、自分で考え、自ら模索し、自分なりの対応や答えを見つけていってください。人生のどこかで精一杯仕事に取り組み、経験と実力を高める時期があると思います。

学科卒業生の皆さんが幸せな人生を歩んでいかれることを、遠く厚木の地より、応用化学科教職員一同、心より願っております。

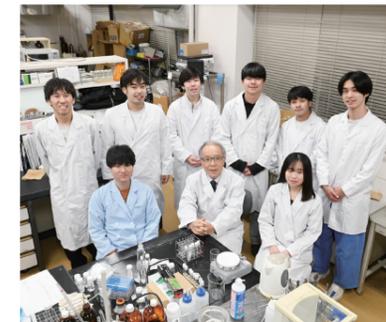


応用化学科
学科長 教授

森川 浩



大庭 武泰 研究室
(資源エネルギーシステム研究室)



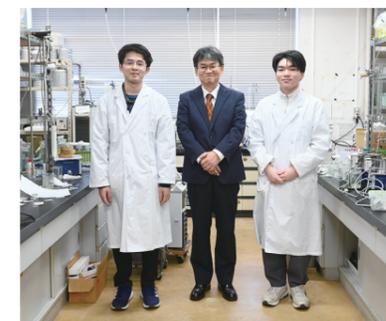
齋藤 貴 研究室
(環境化学・環境生物研究室)



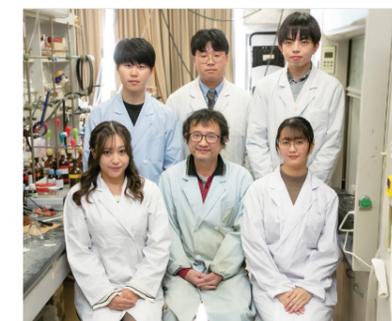
高村 岳樹 研究室
(環境と生体影響研究室)



村山 美乃 研究室
(無機材料化学研究室)



森川 浩 研究室
(有機材料研究室)



山口 淳一 研究室
(有機合成化学研究室)

【卒業生へのメッセージ】

贈ることば

皆さん、卒業・修了おめでとうございます。学士(工学)、修士(工学)の学位取得を心から祝福します。また、ご家族の皆様におかれましては感慨もひとしおのことと存じます。心よりお慶び申し上げます。

皆さんはこの4年間あるいは6年間で、情報工学の専門技術を修得し、卒業研究・修士研究に邁進して、やり遂げました。学業に限らず、仲間と切磋琢磨し、悩み、悶々としながらも共に歩んだすべての経験が、今の皆さんを形作る大きな力となっています。学生生活で得た情熱と達成感を、いつまでも忘れないでください。

現在、情報工学の世界は生成AIの劇的な進化により、歴史的な転換点を迎えています。AIが容易に「答え」を提示できる時代だからこそ、本学で学んだ皆さんには、情報の真偽や本質を見極め、社会のために「何を解決すべきか」という質の高い問いを立てる技術者であってほしいと願っています。日々進化するテクノロジーを使いこなし、社会に貢献する新たな価値の創造に挑戦してください。皆さんの活躍を心より期待しています。技術を友に、知性に誇りを、未来に夢を！



情報工学科
学科長 教授
田中 哲雄



田中 博 研究室
(情報通信研究室)



陳 幸生 研究室
(知識処理システム研究室)



辻 裕之 研究室
(数理画像情報学研究室)



納富 一宏 研究室
(対話型システム研究室)



松本 一教 研究室
(知能情報処理研究室)



宮崎 剛 研究室
(画像情報処理システム研究室)



五百蔵 重典 研究室
(言語設計学研究室)



稲葉 達也 研究室
(経営システム工学研究室)



大塚 真吾 研究室
(データ工学研究室)



森 稔 研究室
(メディア認識理解研究室)



谷代 一哉 研究室
(スポーツ情報科学研究室)



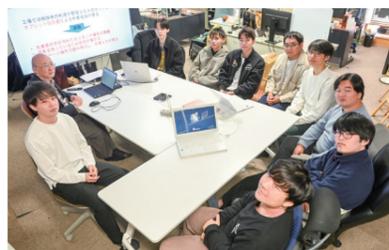
田邊 基子 研究室
(教育方法学研究室)



川喜田 佑介 研究室
(IoTシステム研究室)



木村 誠聡 研究室
(信号処理応用研究室)



清原 良三 研究室
(モバイルコンピューティング研究室)



須藤 康裕 研究室
(知的システム工学研究室)



鷹野 孝典 研究室
(AIデータベースシステム研究室)



田中 哲雄 研究室
(ソフトウェア工学研究室)



先端情報工学調査プロジェクト(担当:廣本 寿夫/廣本 亜矢子/大塚 真吾/鈴木 孝幸)

【卒業生へのメッセージ】

未知のフロンティアでの皆さんの挑戦と活躍を期待しています

ご卒業、誠におめでとうございます。
 皆さんは情報ネットワーク・コミュニケーション学科での学びを通じ、講義や研究、課外活動など多くの経験を積み重ねてきました。その努力は卒業論文や研究発表として確かな成果となっています。これまで真摯に学び続けてきた歩みに、心より敬意を表します。
 これから皆さんは、大学で培った知識と経験を礎に、社会人として新たな一步を踏み出します。社会には多様な課題や未知の挑戦が待っていますが、挑戦し続ける姿勢が、自らの未来を切り拓く力となるでしょう。
 現代社会は急速な変化と技術革新の中にあり、活躍するためには専門知識に加え、問題解決力や創造力、コミュニケーション能力が重要です。皆さんは大学生活を通じて、これらの力を着実に身につけてきました。卒業後も学びを重ね、さらに磨きをかけてください。
 皆さん一人ひとりの今後のご活躍と、未来が実り多いものとなることを心よりお祈りします。改めまして、ご卒業おめでとうございます。



情報ネットワーク・
 コミュニケーション学科
 学科長 教授
鳥井 秀幸



鳥井 秀幸 研究室
 (無線通信理論研究室)



凌 暁萍 研究室
 (情報サービスシステム研究室)



佐藤 史緒 研究室
 (教育心理学研究室)



須藤 康裕 研究室
 (知的システム工学研究室)



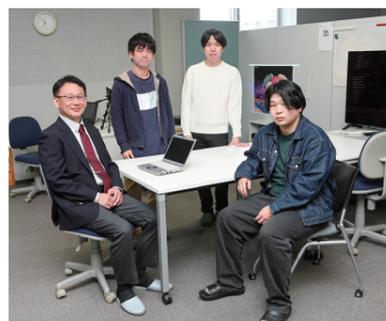
井家 敦 研究室
 (情報システム評価研究室)



岩田 一 研究室
 (コミュニケーションソフトウェア研究室)



白杵 潤 研究室
 (応用情報システム(自律、モノの流れ、音楽)研究室)



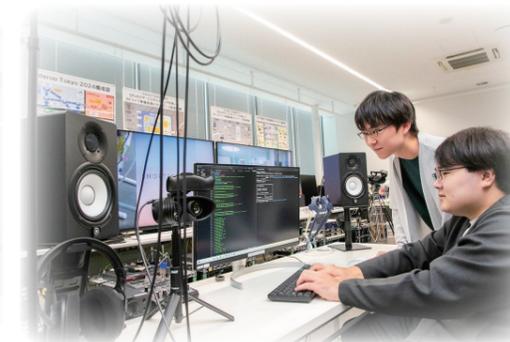
海野 浩 研究室
 (ソフトウェア科学研究室)



岡本 剛 研究室
 (コンピュータウイルス対策研究室)



岡本 学 研究室
 (セキュア・バリアフリー研究室)



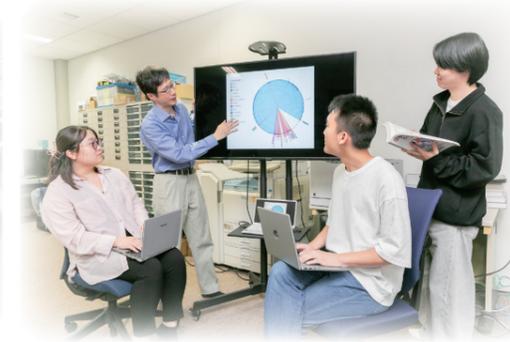
塩川 茂樹 研究室
 (モバイルネットワーク研究室)



須賀 弘道 研究室
 (マルチメディア情報処理研究室)



瀬林 克啓 研究室
 (分散ネットワーク研究室)



【卒業生へのメッセージ】

家族や友人はいつでも君たちを支えています。感謝を忘れずに

ご卒業おめでとうございます。皆さんが神奈川工科大学で過ごした時間は、コロナ禍の真っ只中から始まり、初めは苦労された記憶があると思います。その後、対面授業や仲間との交流と支え合いの中で、知識を増やすだけでなく、悩み、考えながら前に進む力を身につけられたと思います。

これから本格的にAI時代が始まります。AIは便利で、答えを素早く提示してくれます。しかし社会が求めるのは「簡単に手に入れた答え」そのものより、「何を問い、何を選び、どう使い、どう責任を負うか」という姿勢です。だからこそ、AIを「自分の代わり」にするのではなく、「相棒」として使いこなし、自分の言葉で目的を定め、振り返り、改善する力を磨いてください。結果だけでなくデータの偏り、プライバシーや著作権にも目を向け、信頼される仕事を積み重ねてください。失敗は「悪」ではありません。皆さんの経験を深め、次の挑戦を支える財産です。支えてくれた家族や友人への感謝を忘れずにいてください。皆さんの未来が希望と成長に満ちたものになることを心から願っています。



情報メディア学科
学科長 教授
酒井 雅裕



西宮 康治朗 研究室
(音響・振動・感性工学研究室)



西村 広光 研究室
(可視光と不可視光の画像処理・認識技術研究室)



服部 元史 研究室
(3DCG ゲーム VR 研究室)



ブランセ マイケル 研究室
(ゲーム開発研究室)



松下 幸市朗 研究室
(マンガ研究室)



村上 寛光 研究室
(メディア芸術表現研究室)



上田 麻理 研究室
(応用音響工学研究室)



梶 研吾 研究室
(総合キャラクタ&エンタテインメントメディア研究室)



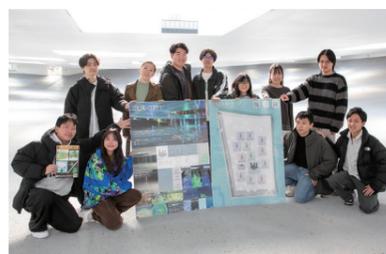
春日 秀雄 研究室
(画像処理・画像認識研究室)



山内 俊明 研究室
(画像処理応用・医用情報処理研究室)



渡部 智樹 研究室
(生活支援メディア研究室)



北本 英里子 研究室
(xR空間デザイン・建築情報研究室)



日下部 実 研究室
(3DCGアニメーション表現研究室)



黒川 真毅 研究室
(サウンドコンテンツメディア研究室)



酒井 雅裕 研究室
(モバイル・xRコンピューティング研究室)



佐藤 尚 研究室
(ビジュアルコンピューティング研究室)



鈴木 浩 研究室
(インタラクティブデザイン研究室)



【卒業生へのメッセージ】

未来への“走行ライン”を、自分の意志で描け

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
 今日という日は、皆さんが積み重ねてきた努力が確かな走行軌跡となり、ひとつの結実を迎えた特別な日です。
 そして、皆さんを支えてこられたご家族の皆様にも、心よりお祝いを申し上げます。
 この4年間は、自動車技術が急激に姿を変えた時代でした。
 EV化、ソフトウェア定義車両の普及、生成AIによる“開発プロセス”の再構築など、車両の性能を決めるパラメータそのものが変わりつつあります。
 皆さんはその変革の中で、試行錯誤しながら自らのラインを描き、未来へ向けて加速してきました。深夜までデータと向き合った日、卒研で何度も姿勢を立て直しながら前へ進んだ日、試験車両・実験データに翻弄されても原因を追い続けた日。その積み重ねが“技術者としての軸”を育てました。
 迷ったときは、車両開発と同じように、自分が向かうべき方向=目的を見つめ直してください。皆さんの新しい道に、多くの出会いと挑戦がありますように。そして、いつでも本学に戻ってきてください。
 ここは皆さんの出発点であり、変わらず迎えてくれるホームです。



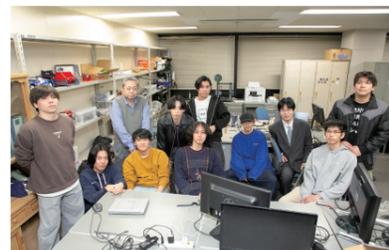
自動車システム開発工学科
 学科長 教授
山門 誠



岡崎 昭仁 研究室
 (モータースポーツ工学研究室)



川口 隆史 研究室
 (ソーラービークル研究室)



菊池 典恭・加藤 俊二 研究室
 (コネクテッド・モビリティ研究室)



小宮 聖司 研究室
 (知能移動モビリティ研究室)



山門 誠・狩野 芳郎 研究室
 (車両運動・制御研究室)

【卒業生へのメッセージ】

ご卒業おめでとうございます

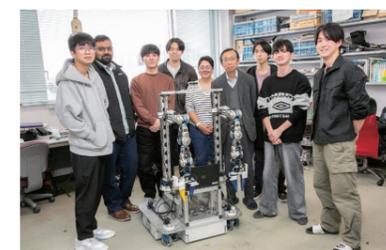
ロボット・メカトロニクス学科を卒業する皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、これまで皆さんを支えてこられたご家族、ご親族の皆様にも心よりお慶び申し上げます。
 皆さんは、これまでの大学生活で多くのことを学んできたことと思います。特に、卒業研究では、これまでにない努力をして目標を達成してきました。皆さんは、多くの困難を乗り越えて卒業されるので、大いに自信を持って社会へ飛び出してください。尚、これからの世の中は移り変わりが激しく、先が見えにくい不確かな時代です。一番大切なのは、氾濫する情報に惑わされず、何が正しいのか常に自分の頭で考えることです。
 そして、常に他者を思いやる気持ちを持って、皆さんの力でより良き時代を築かれることを期待しております。また、学生時代に良き仲間と出会い、喜びや苦しさを共有したことは皆さんの宝ですから、大学で出会った友人達とのつながりをこれからも大切にしてください。教職員一同、皆さんのご健康とご活躍を願っております。



ロボット・メカトロニクス学科
 学科長 教授
河原崎 徳之



入江 慎治 研究室
 (ライフサポートシステム研究室)



河原崎 徳之 研究室
 (知能インタフェース研究室)



三枝 亮 研究室
 (人間機械共生研究室)



高尾 秀伸 研究室
 (人間工学研究室)



高橋 勝美 研究室
 (運動機能評価研究室)



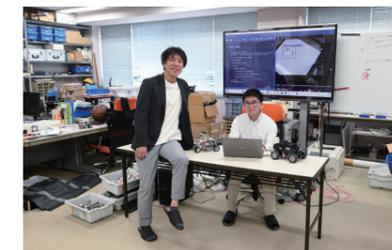
高橋 良彦 研究室
 (人間支援システム研究室)



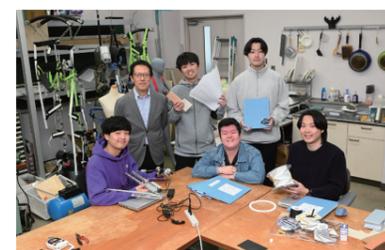
兵頭 和人 研究室
 (知能機械研究室)



吉留 忠史 研究室
 (ユニバーサルロボット研究室)



吉野 和芳 研究室
 (ロボット・ビジョン研究室)



吉満 俊拓 研究室
 (フルードパワー・災害救助ロボット研究室)

【卒業生へのメッセージ】

贈ることば

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、卒業生を支えてこられたご家族の方、ご関係者の皆様にも心よりお慶び申し上げます。

皆さんは在学中、実際の家電製品で使われている電気・電子・情報工学技術の基礎から応用へと段階的に学びを深めるだけでなく、本学科の特徴である体験的学習を通じて「自ら手を動かし、考え、形にする」力を磨いてきました。また、本学科の目玉である企業連携・スポーツ科学プロジェクト科目では、実社会の課題に向き合い、専門知識を実践へとつなげる貴重な経験を積み重ねました。こうした取り組みは、今後、社会人として活躍される皆さんの視野をさらに広げ、大きな自信につながっていくものと確信しております。

これから皆さんが向かう現代社会では、AIをはじめとした技術革新や環境問題など多様な課題に満ちています。その中で技術が生活をどう豊かにできるかが問われ続けるのではないのでしょうか。そのような状況のなかでも、皆さんが学びの中で培った創造力、協働力、そして挑戦を恐れない姿勢は、必ずこれからの未来を支える力となることでしょう。

皆さんのこれからの歩みが健康で、楽しく、誇りに満ちたものとなることを心より願っています。本日はご卒業、本当におめでとうございます。



ホームエレクトロニクス開発学科
学科長 教授

安部 恵一



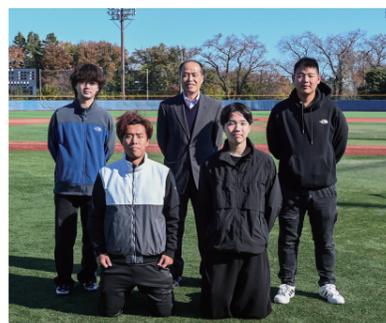
安部 恵一 研究室
(ユビキタスコンピューティングシステム研究室)



奥村 万規子 研究室
(人間情報家電研究室)



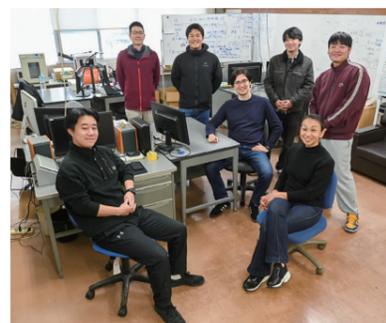
金井 徳兼 研究室
(知能家電研究室)



黄 啓新 研究室
(センサと家電研究室)



杉村 博 研究室
(IoTプログラミング研究室)



広井 賀子 研究室
(システムエネルギー学研究室)



三栖 貴行 研究室
(照明工学研究室)



山崎 洋一 研究室
(コミュニケーションロボティクス研究室)

【卒業生へのメッセージ】

贈ることば

応用バイオ科学科の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

さて、どんな4年間だったでしょうか？期待していた大学生活は過ごせましたか？目標は達成できたでしょうか？大切な何かを見付けることは？新しい生活がスタートする前にぜひ振り返ってみてください。同時に、1年後、5年後、10年後……どんな自分になっているか想像してみてください。そして、今の自分には想像できない自分になって欲しいと思います。

現代社会は、VUCA(変動性、不確実性、複雑性、曖昧性)時代と呼ばれるように、近い将来でさえ誰にも予測できなくなっています。質問をすればAIは簡単に答えを出してくれますが、自分の人生です。大切なことは「自分で見て・考えて・答えを出す」、その過程を大切に過ごしていって欲しいと思います。応用バイオ科学科で学んだことや経験したことが少しでもその役に立つことを期待しています。思い出したらいつでも遊びにきてください。

最後になりましたが、保護者の皆様、大切なご子息、ご息女と過ごす時間を与えていただいたこと、教職員一同感謝しております。ありがとうございました。

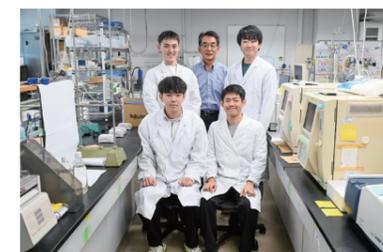


応用バイオ科学科
学科長 教授

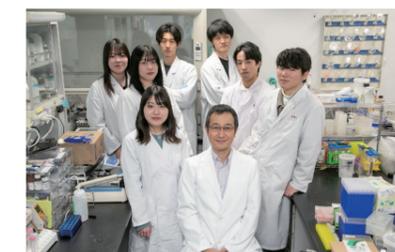
市村 重俊



飯田 泰広 研究室
(生物制御科学研究室)



市村 重俊 研究室
(膜分離工学研究室)



井上 英樹 研究室
(老化・疾患生物学研究室)



岩本 嗣 研究室
(植物細胞工学研究室)



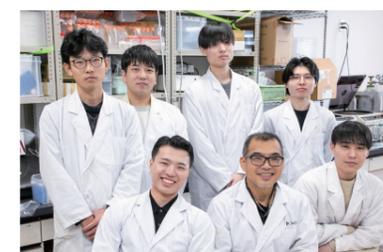
小澤 秀夫 研究室
(水産化学研究室)



小池 あゆみ 研究室
(分子機能科学研究室)



仲亀 誠司 研究室
(微生物工学研究室)



山村 晃 研究室
(酵素工学研究室)



和田 理征 研究室
(環境高分子化学研究室)



生命科学研究室
柴田 大輔 研究室(繁殖生態学研究室)
清水 秀信 研究室(食品機能/生物材料研究室)
村田 隆 研究室(時空間細胞生物学研究室)
山下 直也 研究室(神経生物学研究室)

【卒業生へのメッセージ】

「目標をもち」「対象者にとっての最善を追究」し
「継続的に取り組む」プロフェッショナルに!!

8 回生としてご卒業を迎えられた皆さま、おめでとうございます。
温かく成長を見守られた保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。
皆さんは、看護学科の教育課程を無事修められ成し遂げました。学修過程では困難にも遭遇したかと思います。特に臨地実習では、生命と向き合う厳しさ、闘病を支援する難しさ、看護のやりがいなど貴重な学びを得たと思います。看護研究、就職、国家試験など多くのハードルを越え看護大学生としても人間的にも大きく成長されました。
今後、皆さんの活動舞台となる保健医療福祉界の動向は、超高齢化による疾病構造の変化に伴う多くの課題が山積しています。今後の皆様に向けて、今年のノーベル生理学・医学賞を受賞された大阪大学坂口志文特任教授が講演会で話された言葉をお伝えします。「何事にも夢をもって。見つかったら、時間はかかっても実現して欲しい」「自分は何を知りたいのか、興味を持ち続けることが重要」と述べています。何かを成し遂げるためには、目標をもつこと、実現のために継続的に取り組むことが重要です。看護専門職の判断基準は、対象者にとっての最善とは何かであり、この基軸を大切に歩んでください。
皆さんのご活躍と前途に幸多きことを教職員一同祈念しております。



看護学科
学科長 特任教授
新実 絹代



<基礎看護学>
金子 直美 教授/久保典子 准教授
川田 恵利子 助教/黒澤 敦子 非常勤助手



<地域・在宅看護学>
西田 幸典 教授/風間 栄子 講師
宮崎 久美子 助手



<成人看護学>
奈良 唯唯子 准教授/窪田 光枝 講師
久松 桂子 講師/高柳 朋恵 助手



<老年看護学>
金子 直美 教授/佐口 清美 講師
新井 望美 助教/酒井 愛 助手



<母性看護学>
前山 直美 特任教授/上田 恵 講師
田名部 南帆 助手



<精神看護学>
田代 誠 准教授/後藤 りか 助手



<公衆衛生看護学>
村中 峯子 特命教授/川上 裕子 准教授



<看護管理学>
新実 絹代 特任教授/泉山 由美子 講師
井上 喜恵子 非常勤助手



<看護事務センター・就職事務>
看護事務センター
湯田平 咲弥香/田中 恵子/荒畑 真穂

就職事務
阿部 美佐子

【卒業生へのメッセージ】

贈ることば

皆さん、ご卒業、おめでとうございます。
この4 年間はいかがでしたでしょうか。忙しい学科であることを承知のうえで入学されたと思いますが、実際には想像以上に大変な日々だったのではないのでしょうか。それでも、多くの学びや実習、試験を一つひとつ乗り越え、今日この日を迎えられたことは、本当に立派なことだと思います。どうかその努力を誇りに思って下さい。
これから皆さんは、社会人として新たな一歩を踏み出します。期待と同時に、不安や緊張もあるかもしれません。社会に出れば、楽しいことばかりではなく、戸惑いや困難に出会うこともあるでしょう。そんなときも、学ぶことを楽しむ気持ちや「わくわくする心」を忘れずに、一歩ずつ前に進んで下さい。皆さんなら、きっと大丈夫です。
栄養士・管理栄養士の活躍の場は、今後ますます広がっていきます。専門職としての誇りを胸に、身につけた知識と技術を生かし、食生活の大切さを社会に伝えていって下さい。まずは身近な人への助言から！
皆さんの今後のご活躍を心よりお祈りしています。またいつか、お会いできる日を楽しみにしています。



管理栄養学科
学科長 教授
花井 美保



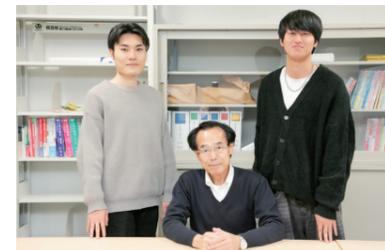
櫻場 直美 研究室
(栄養教育研究室)



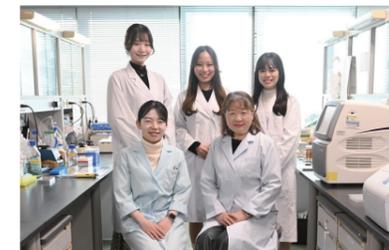
鮎澤 衛 研究室
(生育栄養学研究室)



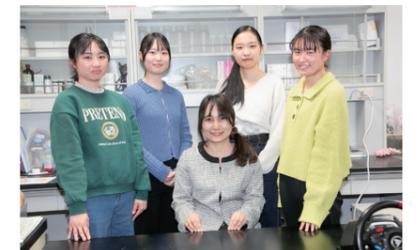
大澤 絢子 研究室
(給食経営管理研究室)



菅野 丈夫 研究室
(実践臨床栄養学研究室)



清瀬 千佳子 研究室
(栄養生化学研究室)



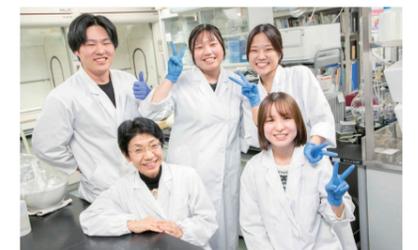
澤井 明香 研究室
(臨床栄養・健康科学研究室)



澤井 淳 研究室
(食品衛生学研究室)



野村 知未 研究室
(調理学研究室)



花井 美保 研究室
(基礎栄養学研究室)



原島 恵美子 研究室
(公衆栄養学研究室)



三宅 理江子 研究室
(応用栄養学研究室)



宮本 理人 研究室
(食品学・薬理学研究室)

【卒業生へのメッセージ】

臨床工学技士として責任感を持ち、努力を続けてください

臨床工学科卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、ご家族の皆様にも、心よりお慶び申し上げます

皆さんは本学科に入学され、臨床工学技士を目指して学修してきました。4年間の学修を通じて、日々の努力の大切さ、継続することの難しさ、達成したときの喜びを、体験したと思います。どこかで諦めていたら、今日という日を迎えることはできませんでした。臨床工学科の卒業生として自信と誇りを持ち、社会に羽ばたいてください。

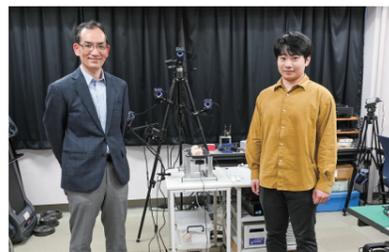
医療における臨床工学技士への期待は高まっています。臨床工学技士としての責任感を持ち、医療現場に貢献できるような努力を続けてください。

皆さんの学修は、一人の力だけでできたものではありません。長い間、皆さんを育て、支えていただいたご家族に感謝し、ぜひそれを言葉や行動で伝えてください。また、多くの同級生とも支え合ってきました。大学時代の友人はかけがえのない友人です。大切にしてください。

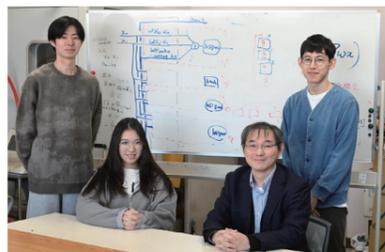
学科一同、皆さんの幸せとご活躍をお祈りしています。



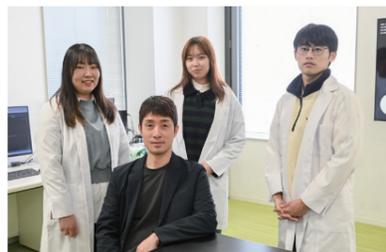
臨床工学科
学科長 教授
松田 康広



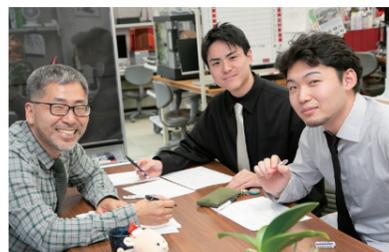
大瀧 保明 研究室
(人間センシング研究室)



河口 進一 研究室
(情報システム電力変換工学研究室)



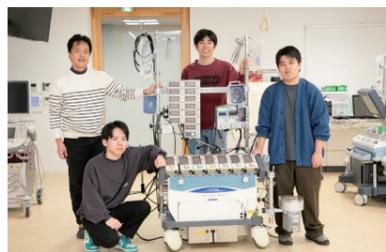
川崎 路浩 研究室
(臨床工学医療情報研究室)



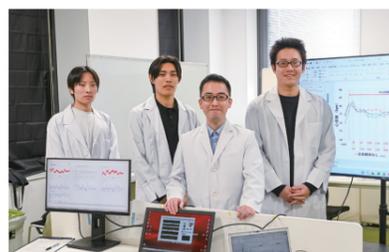
金 大永 研究室
(医療支援ロボットシステム研究室)



酒井 徳昭 研究室
(人工心肺制御学研究室)



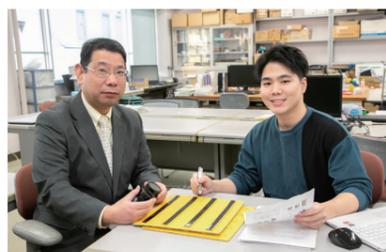
鈴木 聡 研究室
(クリニカルインベージョンマネジメント(CIM)研究室)



西村 宗修 研究室
(生体情報研究室)



深澤 伸慈 研究室
(呼吸管理マネジメント研究室)



松田 康広 研究室
(ライフサポート工学研究室)



山家 敏彦 研究室
(血液浄化技術研究室)



渡邊 紳一 研究室
(運動生理・健康科学研究室)



機械工学専攻 専攻主任 教授 川島 豪

修士(工学)の学位取得、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

修了にあたり「真の機械技術者を目指せ」の言葉を贈ります。会社ではチームワークで開発プロジェクトを推進していきます。チームには企画、営業、技術など異なる分野のエキスパートが集められます。したがって、チームにおいて「モノづくりのことに自分自身に任せてください」といえるよう自分の専門能力を継続的に高めておくことが重要となります。

真の機械技術者としてチームに貢献し、社会に役立つ製品を生み出していくことを期待しています。



電気電子工学専攻 専攻主任 教授 工藤 嗣友

大学院電気電子工学専攻修了生の皆さん、修士(工学)の学位取得、誠にありがとうございます。

学部での基礎学修から博士前期課程での研究活動まで、多くの努力と試行錯誤を重ねてこられたことでしょう。修士課程で培った専門知識、論理的思考力、粘り強さ、そして研究室での議論を通じて得たコミュニケーション力は、今後どのような進路においても大きな財産となります。新たな環境でも自らの経験に自信を持ち、社会での活躍に果敢に挑戦されることを心より期待しています。

皆さんの前途に幸多からんことを願っています。



応用化学・バイオサイエンス専攻 専攻主任 教授 飯田 泰広

応用化学・バイオサイエンス専攻を巣立つ皆さん、修了おめでとうございます。総合プロジェクトや二度の中間発表を乗り越え、専門性と問題解決力を磨いてきた努力に心から敬意を表します。ダーウィンの言葉にあるように、「強い者ではなく「変化に適応できる者」が進み続けることができます。皆さんがここで得た知識と探究心は、その適応力を支える確かな礎となるでしょう。遊び心を忘れずに学び続け、自ら道を切り拓き、社会で活躍されることを心より期待しています。また、たまに顔を見せに来てください。



機械システム工学専攻 専攻主任 教授 山門 誠

修了生の皆さん、ご修了おめでとうございます。この数年間、皆さんは自動車工学にとどまらず、多様なテーマに向き合いながら、自ら考え、試し、形にする経験を積み重ねてきました。深夜まで研究室でロジックを組み直した日、思い通りにいかない実験に心が折れそうになった日。そのすべてが、皆さんの中に確かな「技術者としての軸」を育てました。どうかその軸を信じ、未来へ踏み出してください。

皆さんの道が温かく、力強く続いていくことを心より願います。

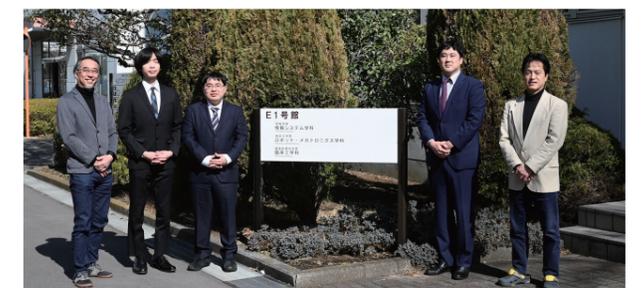


情報工学専攻 専攻主任 教授 西村 広光

修了おめでとうございます。専門研究に多くの時間をかけ、学業・研究はもちろん、多くの経験を積んでいただけたと思います。これからも続く学びは、楽しく、希望に満ちたものです。皆さんは学び、成長し続ける基礎をしっかりと身に付けたのです。

皆さんを応援する人たちが大勢います。卒業後もつながる多くの学友・先生もいます。自信をもって社会に踏み出していきましょう。

AIを含む情報関連技術は目覚ましい進展をしています。皆さんがその進展の一翼を担い、牽引し、社会をリードする存在として活躍していくことを期待しています。



ロボット・メカトロニクスシステム専攻 専攻主任 教授 河口 進一

修了生の皆様、ご修了おめでとうございます。私たちを取り巻く社会は、これまで経験したことのない急激な変化の中にあります。その中で皆さんは社会人として、答えのない無数の問題に立ち向かってゆくことになるはずですが、大学院の修士研究を通じて皆さんが得た学びは、そのための大きな強みとなることと思います。これからも日々の学びを重ね、挑戦を続けるための「よすが(拠り所)」として、さらに強い柱に育てていってください。昨日よりも成長している今日の自分であり続け、希望に満ちた未来を皆様が進まれることを心より願っております。

学生支援本部
教務課

2026年度学年暦

本学ホームページの「2026年度年間スケジュール」にて、2026年3月5日から公開しております。
https://www.kait.jp/education/schedule/
QRコードでも参照可能です。
※祝日の授業開講も予定しております。



保護者・保証人向けWEB成績閲覧環境について

「保護者ポータルサイト」内で、学業成績表、時間割、対面式授業出席状況、学生掲示板情報などを閲覧いただけます。2025年度後期の学業成績表につきましても3月上旬より公開しております。この機会に「保護者ポータルサイト」をご活用ください。
※学業成績表の個別送付はいたしておりません。ポータルサイトの「専用パスワード」を紛失された場合には、教務課あてにメールにて、ご連絡ください。
教務課 E-mail : kyoumu@kait.jp

教職教育センター

2026年4月～7月のスケジュール

- 4月
 - ・教職課程ガイダンス
 - ・教育実習ガイダンス
 - ・教育実習申込・事前指導
 - ・春期集中講座II
 - ・第2回校内模試
 - ・前期対策講座開始
 - ・神奈川県実施要項説明会
- 5月
 - ・教育実習直前ガイダンス
 - ・教育実習開始
- 6月
 - ・第3回校内模試
 - ・介護等体験実施ガイダンス
 - ・教員採用試験直前対策講座
- 7月
 - ・スターティングガイダンス
 - ・教員採用一次試験(関東地区)
 - ・一次合格発表
 - ・二次試験対策

学生課

2026年度(令和8年度)父母説明会について

各都市で開催する地区別父母説明会、本学を会場として行う父母説明会および個別相談会について、本年度は以下の予定で実施を計画しております。日時、会場等詳細が確定次第、大学ホームページ等を通じてご案内申し上げます。
本学の教育、学生支援の取り組みについて直接説明申し上げ、理解を深め合う有意義な機会となりますので、奮ってご参加ください

すようお願い申し上げます。
【地区別父母説明会(予定)】
○5月9日(土) 長野市
○5月10日(日) 高崎市、静岡市
○5月16日(土) 宇都宮市
○5月17日(日) 仙台市
○5月23日(土) 水戸市
○5月24日(日) 新潟市
○5月31日(日) 郡山市
【父母説明会・個別相談会(予定)】
○9月12日(土) 本学(厚木市)

キャリア就職課

4月以降の就職活動支援

■2027年卒(学部4年生、院2年生)対象
2027年卒生を対象に、4月以降も個別の企業説明会を学内対面およびオンラインで実施する予定です。参加企業情報などの実施スケジュールについては、進路希望登録時(求職登録:KAITCareerから)のメールアドレスに配信しますので、ぜひ登録の確認をしてください。
■2028年卒(学部3年生、院1年生)対象
4月より、2028年卒生(学部新3年生、院新1年生)を対象に就活セミナーを実施します。前期就活セミナーは対面にて開催します。その他、特別編の講座についても企画しております。必ず参加してください。(医療系学科(看護学科、臨床工学科)については別途実施)
KAIT Career(本学学生のための就職情報サイト)からの情報収集を積極的に行い、キャリア就職課からの様々な告知のメール配信を見逃さないようにしましょう。

令和7年度 KAIT工房
奨励賞授賞式を実施

1月15日、令和7年度 KAIT工房奨励賞授賞式が行われました。
運営委員会委員長の吉野教授より、以下8名の方々に奨励賞が授与されました。
KAIT工房奨励賞とは4月から12月末までの期間、工房を使用した日数の上位者に贈られる賞です。今年は機械工学科1年の関口峻貴さんが開館日数193日のうち65日使用し一番工房を使用しました。関口さんは木工が趣味で木工旋盤や電動工具のライセンスを積極的に取得し、飾り棚などを制作しています。

順位	学 科	学 年	名 前
1	機械工学科	1年生	関口 峻貴
2	機械工学科	4年生	スガンディ タツヤ
3	電気電子情報工学科	4年生	長谷川 達海
4	機械工学科	3年生	関野 剛憲
5	情報工学科	4年生	山崎 聖太
6	機械工学科	4年生	長瀬 颯太

順位	学 科	学 年	名 前
7	ホームエレクトロニクス開発学科	3年生	鈴木 陽斗
8	機械工学科	4年生	宮田 育歩



神奈川工科大学
読書コンテスト2025

神奈川工科大学“読書コンテスト”は、学生の主体的な学びを励まし、読書感想文による文章作成、プレゼンテーションの表現力を培うことを目的としたコンテストです。12回目の開催を迎えた2025年度も、読書感想文による一次審査で評価された選出者によって、動画配信によるプレゼンテーション(発表会)が行われました。発表動画は12月15日～12月19日まで、図書館Webサイトで公開され、12月19日の審査会にて学長賞、図書館長賞、紀伊國屋書店賞ほか、各賞が決定しました。入賞した学生には、実行委員会より表彰状と記念のトロフィー、盾が贈呈されました。また、今年度も学生・教職員参加による投票形式の審査が行われ、最多得票を集めた学生には特別賞が授与されました。

〈審査結果〉

- 学長賞
前嶋 季咲さん(応用化学生物学科1年)
- 図書館長賞
橋本 慧士さん(機械工学科2年)
- 紀伊國屋書店賞
中島 未有さん(機械工学科4年)
- 特別賞/優秀賞
石塚 泰大さん(管理栄養学科1年)
- 優秀賞
高野 修一さん(情報メディア学科3年)
田中 優希さん(応用バイオ科学科4年)
町田 千宙さん(情報メディア学科3年)
小川 モアナさん(応用化学生物学科1年)
松谷 輝幸さん(電気電子情報工学科2年)



最終審査会の様子

第47回後援会総会報告

今年度の後援会総会は、幾徳祭(学園祭)初日の11月1日(土)に開催いたしました。
コロナ禍による制約を受けていた学生の正課外活動は、現在ではその制約が完全に解消され、学生は多くの場面で自由に活動できるようになり、より一層活発さを取り戻しております。学生の多様な活動に対し、後援会より「学会参加のための支援事業」、「クラブ活動やサークル活動の活性化のための課外活動支援事業」、「学食補助などによる健康支援事業」など、さまざまな事業を通じて多大なるご支援を賜っております。
社会全体では依然として物価上昇、特に食料品価格の高止まりや“円安”の影響など、学生生活の経済的負担が増す状況が続いております。こうした課題に対応すべく、2026年度後援会各種事業においては、「学食補助などによる健康支援事業(年間を通した学食100円補助事業)」の継続に加え、2025年度に拡充した「学会参加のための支援事業」を柱とした事業計画を後援会理事会より提案し、皆様よりご理解とご賛同を頂きました。心より御礼申し上げます。
来年度におきましても、学生の充実した学修を支えるため、引き続き温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。
(後援会事務局:学生支援本部学生課)

2024年度決算報告書

(2024年4月1日より2025年3月31日まで)

科 目	予算	3月末実績
一般収入	(75,015,000)	(67,818,000)
入会金	(3,465,000)	(2,688,000)
会 費	(71,550,000)	(65,130,000)
寄附金収入	(0)	(0)
受取利息収入	(500)	(48,005)
雑収入	(0)	(0)
収入合計	75,015,500	67,866,005
前期繰越金	(71,622,320)	(83,151,594)
収入の部合計	146,637,820	151,017,599

支出の部

科 目	予算	3月末実績
総 務 部	(7,120,000)	(1,866,651)
事務費	(6,700,000)	(1,524,381)
支払手数料	(300,000)	(237,970)
渉外慶弔費	(100,000)	(90,000)
雑費	(20,000)	(14,300)
教 務 部	(32,900,000)	(18,873,506)
研究助成費	(30,000,000)	(13,996,952)
刊行物助成費	(1,500,000)	(4,480,554)
通信費	(1,400,000)	(396,000)
厚 生 部	(104,800,000)	(61,897,434)
学生会助成費	(36,000,000)	(16,540,070)
学園祭助成費	5,000,000	1,808,160
クラブ活動助成費	28,000,000	12,785,216
特別活動費	3,000,000	1,946,694
上部団体加盟費	(3,500,000)	(2,813,945)
ユニフォーム助成費	(2,500,000)	(351,561)
コーチ助成費	(14,000,000)	(11,439,169)
同好会助成費	(4,000,000)	(602,709)
顧問活動費	(4,500,000)	(2,751,669)
学生指導助成費	(2,500,000)	(1,332,260)
スポーツ用具助成費	(2,000,000)	(1,250,131)
卒業記念品費	(6,800,000)	(5,283,283)
課外活動表彰費	(500,000)	(555,728)
健康支援費	(28,000,000)	(18,171,742)
雑費	(500,000)	(805,167)
予 備 費	(1,817,820)	(673,153)
支出合計	146,637,820	83,310,744
次期繰越金	(0)	(67,706,855)
前期繰越金	(0)	(83,151,594)
当期剰余金	(0)	(△ 15,444,739)
支出の部合計	(146,637,820)	(151,017,599)

2026年度予算

(2026年4月1日より2027年3月31日まで)

科 目	2025年度予算	2026年度予算(案)
一般収入	(67,224,000)	(67,029,000)
入会金	(3,444,000)	(3,279,000)
会 費	(63,780,000)	(63,750,000)
寄附金収入	(0)	(0)
受取利息収入	(500)	(50,000)
前期繰越金	(83,151,594)	(67,706,855)
収入の部合計	150,376,094	134,785,855

支出の部

科 目	2025年度予算	2026年度予算(案)
総 務 部	(1,920,000)	(2,020,000)
事務費	(1,500,000)	(1,600,000)
支払手数料	(300,000)	(300,000)
渉外慶弔費	(100,000)	(100,000)
雑費	(20,000)	(20,000)
教 務 部	(36,000,000)	(30,000,000)
研究助成費	(30,000,000)	(23,500,000)
刊行物助成費	(4,500,000)	(5,000,000)
通信費	(1,500,000)	(1,500,000)
厚 生 部	(111,300,000)	(101,800,000)
学生会助成費	(38,000,000)	(36,000,000)
学園祭助成費	5,000,000	4,000,000
クラブ活動助成費	28,000,000	28,000,000
特別活動費	5,000,000	4,000,000
上部団体加盟費	(4,500,000)	(3,500,000)
ユニフォーム助成費	(3,000,000)	(2,000,000)
コーチ助成費	(14,000,000)	(14,000,000)
同好会助成費	(4,000,000)	(4,000,000)
顧問活動費	(5,500,000)	(5,000,000)
学生指導助成費	(2,500,000)	(2,300,000)
スポーツ用具助成費	(4,000,000)	(3,000,000)
卒業記念品費	(6,800,000)	(6,500,000)
課外活動表彰費	(500,000)	(600,000)
健康支援費	(28,000,000)	(24,000,000)
雑費	(500,000)	(900,000)
予 備 費	(1,156,094)	(965,855)
支出の部合計	150,376,094	134,785,855

2026年度 神奈川工科大学後援会役員

(任期:2026年4月1日～2027年3月31日)

役 職	氏 名	学 科
会長	半 田 康 人	情報ネットワーク・コミュニケーション学科
副会長	古 淵 良 行	情報工学科
監事	磯 木 哲 也	情報ネットワーク・コミュニケーション学科
理事	田 中 光 一	情報工学科
理事	荻 野 淳 子	情報メディア学科
理事	金 岡 典 子	機械工学科
理事	五十嵐 和 宏	電気電子情報工学科
理事	野 口 幸一朗	電気電子情報工学科
理事	石 塚 博	情報工学科
理事	平 野 尚	情報ネットワーク・コミュニケーション学科
理事	向 原 範 明	情報ネットワーク・コミュニケーション学科

神奈川工科大学学内役員

役 職	大学役職	役 職	大学役職
顧 問	学長	常任理事	キャリア就職担当
顧 問	副理事長	常任理事	財務担当
常任理事	学生部長	常任理事	学生担当
常任理事	教務担当		

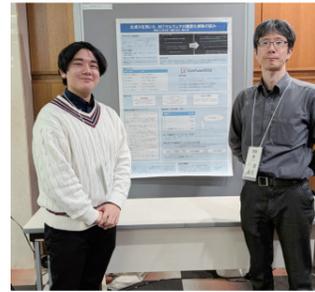
01 情報メディア学科の学生が 少林寺拳法神奈川県大会で 「一般男子三段、四段の部」にて 「優良賞」を受賞

7月6日、横浜武道館で行われた少林寺拳法神奈川県大会で、少林寺拳法部の村田伸彦さん(情報メディア学科1年)が、「一般男子三段、四段の部」にて「優良賞」(順位:3位)を受賞しました。村田さんは5歳から少林寺拳法を始め、現在は少林寺拳法部に所属しながら地元の道場にも通い練習に励んでいます。今回の受賞を受けて「今後の目標は来年の県大会で優勝して、全国大会に出場することです」と抱負を述べました。



02 情報ネットワーク・ コミュニケーション学科の学生が 最優秀デモンストレーション賞を受賞

10月27日～31日に開催された「コンピュータセキュリティシンポジウム 2025 (CSS2025)」のデモンストレーションセッションにおいて、栗原北斗さん(情報ネットワーク・コミュニケーション学科2年)が「最優秀デモンストレーション賞」を受賞しました。栗原さんの研究は、最新の生成AIを用いて、難読化(複雑化)されたマルウェア(コンピュータウイルス)のプログラムコードを、効率的に解読する手法を提案しており、サイバーセキュリティ分野におけるAI活用の新たな可能性を示しています。



03 看護研究II 発表会を実施

11月26日、4年生による「看護研究II 発表会」が開催されました。学生たちは、これまでの学修や臨地実習を通して芽生えた疑問を出発点に研究テーマを設定し、前期より研究計画書の作成に取り組んできました。当日は、4つの会場で計61演題の発表が行われ、質疑応答での意見交換を通して、多様な視点から研究内容を深めました。本発表会は、学生の探究心と努力が形になったと同時に、看護専門職として求められる研究的思考力や倫理的思考力の重要性を再認識する場となりました。



04 情報工学専攻の学生が IEEE国際会議で受賞

12月に開催された国際会議 IEEE International Conference on Teaching, Assessment and Learning for Engineering (TALE 2025)にて、設楽 楓さん(大学院情報工学専攻博士前期課程1年)が、IEEE Education Societyより「Student Travel Award」を受賞しました。設楽さんは、学生とAIが親密な関係を築きながら「共に考え、教え合う」ピアAIの研究に取り組んでおり、その研究成果が評価され、受賞につながりました。



卒業生の活躍

プロ野球で活躍する卒業生

東京ヤクルトスワローズ 下川 隼佑 投手(情報学部 情報工学科 2021年度卒)

下川投手は、育成期間を経て、2025年6月に一軍初登板を果たしました。8月には初勝利を挙げるなど、プロ野球選手としての経験を着実に重ねています。下川投手に今年の目標などをお聞きしました。



今季の目標はローテーション入りです。100イニングを目標に取り組んでいきます。大学時代は周囲の方々に恵まれ、その後も多くの縁がつながって今の自分があります。また、ファンの方の中には、家族に神奈川工科大学の学生や卒業生がいることで、親近感を覚えて応援して下さる方もいらして、とてもうれしく思っています。神奈川工科大学の卒業生として、今季も皆さんの応援に応えられるよう頑張ります。

本学は下川投手の今後ますますの活躍を心より応援しています。

2026年度 学年暦(2026年4月~2027年3月) ※変更になる場合があります。ホームページでご確認ください。

4月	
1日(水)	新1年生オリエンテーション
2日(木)	新1年生オリエンテーション
3日(金)	新1年生オリエンテーション
4日(土)	入学式/新入生父母懇談会
6日(月)	初頭集中授業 ~ 4/15(水) (工学部・情報学部1年) ※在学生対象集中授業を実施することもあります。
8日(水)	大学院ガイダンス 前期授業開始(看護学科のみ)
9日(木)	健康診断
10日(金)	健康診断
11日(土)	健康診断
14日(火)	在学生ガイダンス
15日(水)	在学生ガイダンス
16日(木)	全学ガイダンス予備日・個別指導
17日(金)	前期授業開始(学部・大学院)
29日(水・祝)	昭和の日(通常授業日)
5月	
3日(日・祝)	憲法記念日(休日)
4日(月・祝)	みどりの日(休日)
5日(火・祝)	こどもの日(休日)
6日(水・祝)	振替休日(休日)
7日(木)	創立記念日(休日)
8日(金)	補講日(オンデマンド授業)/学科個別指導日
9日(土)	地区別父母説明会(予定:長野市)
10日(日)	地区別父母説明会(予定:高崎市、静岡市)
16日(土)	地区別父母説明会(予定:宇都宮市)
17日(日)	地区別父母説明会(予定:仙台市)
23日(土)	地区別父母説明会(予定:水戸市)
24日(日)	地区別父母説明会(予定:新潟市)
31日(日)	地区別父母説明会(予定:郡山市)
7月	
20日(月・祝)	海の日(通常授業日)
30日(木)	前期授業終了(学部・大学院)
31日(金)	補講日
8月	
3日(月)	補講日
4日(火)	試験日
5日(水)	試験日
6日(木)	~9/15(火)学生夏期休暇期間
11日(火・祝)	山の日(休日)
12日(水)	事務室夏期一斉休業~8/18まで
9月	
12日(土)	大学実施:父母説明会
16日(水)	後期ガイダンス
17日(木)	後期ガイダンス
18日(金)	ガイダンス予備日・個別指導(補講日)
19日(土)	補講日
21日(月・祝)	敬老の日(休日)
22日(火・祝)	国民の休日(休日)
23日(水・祝)	秋分の日(休日)
24日(木)	後期授業開始(学部・大学院)
10月	
12日(月・祝)	スポーツの日(通常授業日)
11月	
3日(火・祝)	文化の日(休日)
5日(木)	幾徳祭準備
6日(金)	幾徳祭準備
7日(土)	幾徳祭
8日(日)	幾徳祭
9日(月)	幾徳祭片付け
18日(水)	補講日
23日(月・祝)	勤労感謝の日(通常授業日)
12月	
24日(木)	補講日
25日(金)	補講日
26日(土)	~1/6(水)学生冬期休暇期間 事務室冬期一斉休業~1/5まで
2027年 1月	
7日(木)	授業再開
11日(月・祝)	成人の日(休日)
14日(木)	補講日
15日(金)	休講日
16日(土)	大学入試共通テスト
17日(日)	大学入試共通テスト
25日(月)	後期授業終了
26日(火)	試験日
27日(水)	試験日
29日(金)	~3月下旬 学生春期休暇期間
30日(土)	一般入試A日程
31日(日)	一般入試A日程
2月	
1日(月)	一般入試A日程
11日(木・祝)	建国記念の日(休日)
23日(火・祝)	天皇誕生日(休日)
26日(金)	一般入試B日程
3月	
21日(日・祝)	春分の日 学位記授与式・卒業式(学部・大学院)
22日(月・祝)	振替休日

第8回工大サミットに参加しました

2025年11月29日

11月29日、「地域で輝く先進的理工系人材の育成」をテーマに、「第8回工大サミット」が福井工業大学にて開催されました。会場には、全9大学の学長、教職員、学生、企業関係者をはじめ多数の方にご参加いただき、併せて実施されたオンライン配信には、全国各地から視聴いただきました。

学長パネルディスカッション

各大学が取り組む特徴的な地域課題への対応について、事例紹介・報告が行われました。本学の井上哲学長は、地域貢献・連携センターでの取り組みとその実績を紹介。大学の学びの場としての地域の役割や、学生がキャンパス周辺地域の社会課題の解決に参加することの大切さについて話されました。



工大サミットとは
工業立国を支える人材育成に対する工科大学としての使命と、グローバルな環境で活躍できる人材育成を共通課題とし、各大学の人的・物的資源の情報共有および相互の連携・協力による理工系高等教育の更なる活性化をめざして、2017年3月に設立されました。現在は工科大学私立9大学が参加し、各大学が持ち回りで毎年1回「工大サミット」を開催しています。

〈参加大学〉

愛知工業大学、大阪工業大学、神奈川工科大学、芝浦工業大学、東北工業大学、広島工業大学、福井工業大学、福岡工業大学、北海道科学大学(50音順)

学生プレゼンテーション



学生自主防犯ボランティア団体「KAIT BLUE(カイト ブルー)」代表の大工原望乃子さん(情報学部 情報ネットワーク・コミュニケーション学科4年)が、「防犯ボランティアによる地域課題への取り組みについて」というテーマで、これまでの活動実績と今後の展望について発表しました。

学生交流イベント eスポーツによる「工大サミット交流大会 in FUT」



本学からは KAIT eSportsの部員6名が参戦。終了後もeスポーツを通して学生同士の交流を深めました。

来年度の「第9回工大サミット」は、北海道科学大学での開催になります。

管理栄養学科 給食経営管理論 講演会 『コントラクトフードサービス[※]の最前線』 みんなの未来を“給食”で変える! — 管理栄養士 x SDGs —

12月15日、管理栄養学科2期生で、シダックスコントラクトフードサービス株式会社 石原拓巳さん(人財統括本部)に登壇いただき、講演会を開催しました。



前半は「給食現場で進める地球の健康づくり」をテーマに、「食品ロス削減の対策」や「カーボンニュートラル」などについて、後半では「健康な食事と食環境の整備」をテーマに、「食を通じた健康づくりの課題」と社員食堂での取り組みについてご紹介いただきました。また質疑応答では、学生からの質問に石原さんが、学生時代や入社後に勤務した社員食堂での体験を基にお話しいただく場面もあり、学生にとって現在の学びと管理栄養士としての将来のイメージを結び付ける貴重な機会となりました。

※コントラクトフードサービス:企業・病院・学校などの施設内食堂の運営を受託契約に基づき請け負う事業

学部生・大学院生による「KAITサイエンスカフェ」を開催

12月17日、神奈川工科大学大学院「サイエンスコミュニケーション」を履修している学部生・大学院生による「KAITサイエンスカフェ」が、KAIT TOWNにて、会場とオンラインのハイブリッドで開催されました。

今年で5回目となる「KAITサイエンスカフェ」は、佐々義子客員教授(工学部 応用化学生物学科)の指導のもと、学生たちが企画・運営を担当。それぞれの研究テーマから、一般の皆さまに興味をお持ちいただける内容を選び、分かりやすく紹介しました。



発表内容

- 工学部 応用化学科
・世界を変える「分子の接着技術」/西野隼
- 大学院 工学研究科 電気電子工学専攻
・脳が作る幻の色〜キメラ色〜/国定直弥
- 大学院 工学研究科 応用化学・バイオサイエンス専攻
・細胞の構造と役割/奥村颯太・田中翔也
・棘皮動物門・ウニ網について/徳竹黎・羽田凜太

主 催:神奈川工科大学 大学院 工学研究科
配 信:情報教育研究センター
協 力:NPO 法人くらしとバイオプラザ21